

心臓手術後の急性腎障害に関するリスク因子の検討に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年11月8日～2021年3月31日

〔研究課題〕

人工心肺下心臓手術後の急性腎障害に関するリスク因子の検討

〔研究目的〕

人工心肺下の心臓外科手術に関して、主な術後合併症急性腎障害（以下 AKI）があります。それには、患者さんの術前、術中因子、人工心肺に起因する炎症反応などが関与している可能性があります。そこで、術後 AKI 発症のリスク因子を探る目的で、術前および術中因子と AKI 発症の関係をロジスティック回帰分析を用いて後方視的に調査し、AKI 発症のハイリスク群と考えられる患者さん群において、人工心肺管理が術後 AKI 発症率に影響を与えるかについて検討します。

〔研究意義〕

術後 AKI 発症のハイリスク群と考えられる患者さん群において、人工心肺管理が術後 AKI 発症率に影響することがわかれば、管理次第では術後 AKI 発症を軽減できる可能性があります。

〔対象・研究方法〕

2012年10月～2017年5月までの期間に人工心肺を用いた開心術を受けられ、臨床資料および手術摘出物の研究・教育目的での使用に同意いただいた患者さんの中で、腎機能に影響のある病気や、開心術以外の腎機能に影響がある治療を受けられていなかった患者さんを対象とします。年齢、性別や検査データ、手術の状況に関する状況を調査します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕

個人が特定されないように管理します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 帝京大学医学部附属病院 ME 部 主任 赤地 吏

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211（代表）〔内線 8356 〕